

一般質問

市政全般にわたり18人の議員が質問しました。



ペDESTリアンデッキ建設事業は中止を

沖永 明久議員 《会派に属さない議員》

現在、凍結されているペDESTリアンデッキ建設事業について、必要性、緊急性及び費用対効果を、どのように評価していますか。

都市部長 小田急相模原駅から再開発の建物への回遊導線については、地元から早期設置を望む声が多く聞かれます。費用対効果は、算定していません。

【再質問】 商業公益棟と異なり、ほとんどが公共施設です。商業施設ならまだしも、回遊性は本当にありませんか。

都市部長 回遊性に準ずる能力を有していると考えています。



カスタマーハラスメントについて

美濃口 集議員 《新政いさま》

現在、本市にカスタマーハラスメントに対応できるマニュアルがあるのか伺います。

総合政策部長 現在のところ、本市にはカスタマーハラスメントに関するマニュアルなどはありません。

【再質問】 カスタマーハラスメントのマニュアル策定については、国の動向を待たず、内部的に先行したほうがよいと考えます。早期に策定し、市民に、市としてはこのように考えているということを示す必要があると思えます。見解を伺います。

総合政策部長 カスタマーハラスメントについては、社会的にコンセンサスが取れて



今こそ企業誘致で財源確保を

高波 貴志議員 《自由民主党座間市議団》

財政戦略について、市長の見解を伺います。

市長 様々な事業について、整理や統合、事業手法や補助金の在り方を見直しなどを行い、歳出抑制に努めています。今後も特定財源の確保、ふるさと納税や企業版ふるさと納税、クラウドファンディングなど新たな手法での財源確保、企業誘致も含めた市内産業活性化や市内経済の活性化策を行い、財源確保をしていきたいと考えています。

【再質問】 市長が思い描く企業誘致について伺います。

市長 地域経済の活性化に つながり、環境にも配慮された、本市のためになる企業が

ふさわしいと考えています。

【再質問】 具体的にどのような企業誘致を進めていく計画があるのか伺います。

市長 現在は、ありません。計画の中では示されています。市民ニーズにどのように応えていくのか伺います。

市長 現状、計画はありませんが、できる限り情報を収集しており、企業が座間市内で開業したいとの相談を個人的に受けることもあります。工業地の空きがないという状況ですが、情報提供しながら、何かできないか常に情報収集等を行っている状況です。



県道51号町田厚木線(座間地区)の交通渋滞の影響について

大矢 新一郎議員 《新政いさま》

座間地区の県道51号線は慢性的な渋滞発生により渋滞回避を目的に車両が市道へと迂回、進入しています。住宅地で、見通しが悪い箇所や狭隘道路も多く、住民または歩行者に危険が及んでいる状況です。このような市道に対し、道路標識等の整備の対応や速度規制を要請していただけないのか伺います。特に県道51号線の西側地域には児童ホームを兼ねた鳩川児童館があります。利用している児童の安全のためにも対応していただきたいと思います。本市として市内の渋滞についてどのようになっているのか伺います。

渋滞は認識しており、県政に対する要望事項として都市計画道路及び県道の整備促進について、次期かながわのみちづくり計画において事業化検討箇所として位置づけるよう要望しています。整備の対応や要請については、外側線やグリーンベルトの設置で車両と歩行者の通行部分を明示することや交差点を着色することなどで安全対策を図ります。速度規制は、所管警察署へ取締りを要請します。鳩川児童館に向かう児童の安全対策は、児童が歩く危険な箇所の安全施設や路面標示などで、車両や歩行者に注意喚起を促すことを検討します。



空き家対策の体制強化と前向きな姿勢に期待!

吉田 義人議員 《自由民主党座間市議団》

空き家を未然に防ぐための体制強化と空き家バンクや利活用のマッチングサービスについて伺います。また、空家等対策の推進に関する特別措置法で定める、空家等管理活用支援法人の指定状況を伺います。さらに、管理不全空家等の状況と空き家対策に向けた職員不足を補う策について伺うとともに、同法の改正を受けて、本市の「座間市空き家等の適正管理に関する条例」をどのように取り扱うのか伺います。

都市部長 空き家を未然に防ぐ体制については、株式会社社ジチタイアドと官民連携に関する協定を締結し、同社が運営する空き家問題解決のための総合プラットフォームを活用できるようにしました。空き家バンクや利活用のマッチングについては、将来的に支援法人と行うよう考えています。空家等管理活用支援法人については、NPO法人神奈川県空き家サポート協会を指定しました。管理不全空き家等については、令和6年2月に3件を特定空家と認定し、同年12月2日に勧告を発出しました。職員不足を補う策については、民間企業等のノウハウを活用するため令和6年度に2件の業務委託を締結しました。本市の条例の取扱いについては、今後検討します。



家庭系ごみの有料化検討の記載について

片岡 将志議員 《会派に属さない議員》

本市は、一般廃棄物処理基本計画において綾瀬市と併記で「家庭系ごみ有料化及び戸別収集等に関する検討を継続します」とされ、令和4年度から令和9年度に検討中と記載されています。環境省の一般廃棄物処理実態調査結果(令和4年度実績)によれば、本市のごみの排出総量を人口で割り返した1日一人当たりのごみ排出量は約678グラムと神奈川県内で唯一700グラムを割っており、県内市町村で一番少ない結果となっています。これは、行政はもとより、市民や事業者などの関係団体の努力と協力によるものです。このような結果を

受けて、家庭系ごみの有料化についてどのように考えているのか、見解と検討状況をお示しください。

くらし安全部長 家庭系ごみの有料化を実施している市町村において、おおむね減量化に成功していることからすれば、減量化施策として一定の効果があるものと捉えています。一方で、ごみを減量化する手法は、有料化に限らず、常に様々な方法を研究、検討していくことが重要と考えていますので、有料化についての研究は引き続き行いますが、まずは本市が現在取り組んでいる様々なごみの減量化施策を着実に推進していきます。

本会議の概要

- ▽11月29日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託、報告上程・委員会付託、報告上程・質疑
 - ▽12月5日 一般質問
 - ▽12月6日 一般質問
 - ▽12月9日 一般質問
 - ▽12月23日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、継続審査案件上程、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・修正案上程・提案説明・質疑・討論・採決、報告上程・質疑、議員派遣、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論)省略・採決、閉会
- なお、質疑、総括質疑、討